

平成28年10月21日
 南海電気鉄道株式会社
 帝塚山学院大学



Izumigaoka & Five universities

産学官連携事業「HIRO-UNI5」

「泉ヶ丘スイーツの開発」完成作品発表・販売を実施します

南海電気鉄道株式会社（社長：遠北 光彦、以下「南海電鉄」）と帝塚山学院大学（学長：津田 謹輔）では、泉北ニュータウンおよび泉ヶ丘駅前地域の活性化を目指す産学官連携事業「HIRO-UNI5（ヒロユニファイブ）」に取り組んでいます。その一環である「泉ヶ丘スイーツの開発」の完成作品を、10月22日（土）、23日（日）に泉ヶ丘ひろば専門店街で開催する「ひろばマルシェ～ママと家族の嬉しい週末～」にて発表・販売します。

帝塚山学院大学人間科学部食物栄養学科健康実践栄養士課程は、これまでに多数の企業や自治体と協働して商品を開発した実績があります。その経験を活かし、泉ヶ丘の情報発信やブランド力アップを目的として、泉ヶ丘周辺地域で生産されるトマトや小松菜、今後増産が期待されるいちじくやレモンを使った「泉ヶ丘スイーツ」の開発を試みました。

学生たちが考えたレシピは、学内審査を経て17作品に絞り込まれ、7月19日（火）に帝塚山学院大学泉ヶ丘キャンパスにて、学生から泉ヶ丘ひろば専門店街の出店者に提案発表されました。その後、打ち合わせや試作を重ね、このたび4作品を商品化することになりました。各商品は、「ひろばマルシェ」で販売するほか、各店舗の店頭でも随時販売する予定です。

詳細は別紙のとおりです。



学生によるレシピの発表



店舗との打ち合わせ風景



商品化が決定！

別紙

1. フロスタ (ドーナツ)「レモンのセミフレッド」220円(税込)

レモンのさわやかさが特徴のアイスクリーク「Li limone semifreddo (レモンのセミフレッド)」をもとに、ドーナツ店の「フロスタ」が商品化しました。プレーンドーナツ「ネイチャー」にセミフレッド部分を挟んだアイスドーナツを「レモンのセミフレッド」として販売します。(セミフレッドは生クリームで作ったアイスクリームです。)



学生が開発した「Li limone semifreddo」



フロスタがアレンジして完成した「レモンのセミフレッド」

2. 千総 (果物店)「果物と野菜のハードゼリー 泉ヶ丘ジュエリー」6個入り580円(税込)

フルーツを使ったハードゼリー「パートドフリュイ」と、和菓子の「こはく羹」から考案した「泉ヶ丘ジュエリー」をもとに、果物店の「千総」が商品化しました。学生が考えた地元のトマト・小松菜・いちじくを使用したゼリーに加え、ブルーベリー・ラズベリー・みかんを使ったゼリーも開発し、この6種類を「果物と野菜のハードゼリー 泉ヶ丘ジュエリー」として販売します。



学生が開発した「泉ヶ丘ジュエリー」



千総による「果物と野菜のハードゼリー 泉ヶ丘ジュエリー」

3. 浜寺餅 河月堂 (和菓子店)「あかたま」150円(税込)

わらびもちの中にトマトジャムを包み込んだ和菓子「あかたま」をもとに、和菓子店の「浜寺餅 河月堂」が食感はそのままに、日持ちのするお菓子として商品化しました。中のトマトジャムは果物店の「千総」が堺で自社栽培しているトマトを使ったもので、このジャムに合うように、甘めの水まんじゅうにしたものを「あかたま」として販売します。



学生が開発した「あかたま」



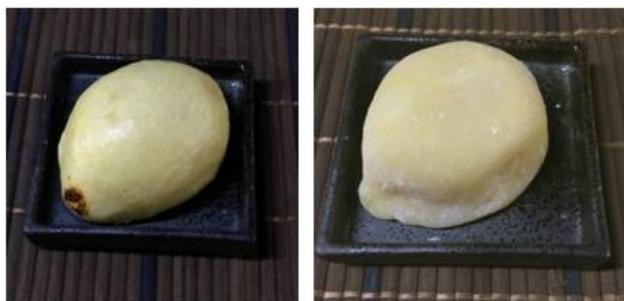
浜寺餅 河月堂による「あかたま」

4. 浜寺餅 河月堂 (和菓子店)「檸檬饅頭」「檸檬餅」各140円(税込)

黄色く色付けしたあんまんの生地に、レモンを混ぜたこしあんを包んで蒸し上げた「レモンあんまん」をもとに、「浜寺餅 河月堂」がアレンジを加えました。よりレモンの香りを感じるように、皮にレモンピールを練りこみ、中は白あんでさっぱりとしたお菓子に仕上げました。「檸檬饅頭」と「檸檬餅」として販売します。



学生が開発した「レモンあんまん」



浜寺餅 河月堂がアレンジして商品化した「檸檬饅頭」「檸檬餅」

産学官連携事業「HIRO-UNI 5 (ヒロユニファイブ)」とは

泉北ニュータウンおよび泉ヶ丘駅前地域の活性化を目的に、企業・大学・行政が、様々な世代の市民と交流を図りながら、それぞれの視点や感性を取り入れ、賑わいを生み出していく産学官連携事業です。

いずみがおか広場、広がるから「ひろ」、UNIVERSITY から「UNI」、5つの大学から「5」を取り、親しみやすく分かりやすい名称にしました。

参加大学は、泉ヶ丘周辺にキャンパスを持つ大阪大谷大学、大阪府立大学、帝塚山学院大学、プール学院大学・プール学院大学短期大学部、桃山学院大学の5大学です。

この取組みによって、企業(南海電鉄)には「集客・賑わいづくりに若者の視点や感性を取り入れられる」というメリットが、大学には「学生がやりがいや面白みを感じながら社会と関わり成長できる」というメリットが、行政(堺市)には「賑わいづくりの取組みを通して駅前利用頻度の向上や市民サービスの更なる充実を図ることができる」というメリットが期待されます。各大学の得意分野・個性を活かし、「泉ヶ丘の活性化」という共通の目的のもとで、つながり、継続的な活動として育てていきます。

「ひろばマルシェ～ママと家族の嬉しい週末～」の概要(10月6日リリース済み)

開催日時

平成28年10月22日(土)・23日(日)【雨天決行・荒天中止】 11:00～15:00

開催場所

泉北高速鉄道 泉ヶ丘駅前「いずみがおか広場」

内容

泉ヶ丘ひろば専門店街と近隣・南海沿線などから合計12ブースが出店し、上記商品を含む飲食メニューの提供、果物・野菜販売などを行います。今回は「ママと家族の嬉しい週末」をテーマとし、各ブースからはママへの特典もご用意しています。また、ステージでは家族で楽しめる音楽イベントも開催します。

詳しくは以下のプレスリリースをご確認ください。

URL : <http://www.nankai.co.jp/library/company/news/pdf/161006.pdf>